

## 2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 20 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	千葉 啓 司
研究課題	収益費用アプローチと資産負債アプローチの研究				
研究キーワード	収益、費用、資産、負債	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	4. 質の高い教育をみんなに	該当なし	該当なし	

## 1. 研究成果の概要

当初計画していた収益認識基準の研究については、有償支給取引について収益費用アプローチと資産負債アプローチの双方から検討を加え、会計理論学会第 37 回大会における研究部会最終報告にまとめ上げた。

また、同業績に加筆修正し、『収益認識基準の研究』と題する著書（共著）を税務経理協会から出版する予定で、原稿を提出している。

## 2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

## 【論文（査読あり）】

## 【著書・論文（査読なし）】

会計理論学会第 37 回全国大会「収益認識についての総合的研究」中間報告うち「有償支給取引」（約 12,000 字）

## 【学会発表等】

## 3. 主な経費

専門書籍およびソフトウェア

## 4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

特になし。

（本文は2ページ以内にまとめること）